

受け継ぐもの。

古くから日本の着物は、孫の代やその先まで受け継ぐもの。
いつか端布^{はぎれ}になっても、形を変えて、愛され、使われていきます。
本当にいいものは、時代に関わらず、
人が大切に受け継ぐものとして生まれ、
庭に育つ桜のように、思い出を重ねながら、
人生と深く関わっていくのです。
スウェーデンハウスもまた、受け継ぐものとして生まれた家。
自然のサイクルに寄り添いながら、
この星と共に歩む、豊かな暮らしを紡いでいきます。

時を超えて住み継ぐ家を。

The Performance For Our Planet

この星のための性能。